

団地だより

三島沢地工業団地協同組合

2021
6月発行
第49号

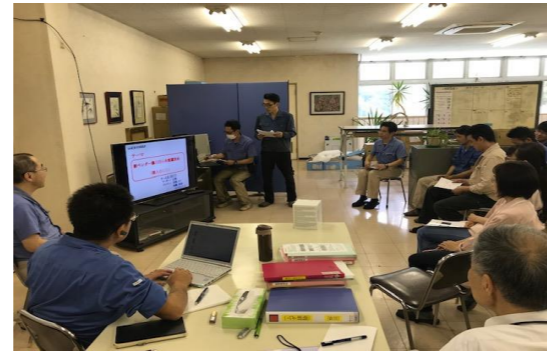


ずいそう 随想

(株)ユニオン・マエダ
取締役総務部長
野田奈津子

コロナ禍に突入し、早いもので1年が経過しました。ステイホームから始まり、zoom飲み会やらウェビナーやら、新しい言葉と生活様式に慣れてきた一方、気温の上昇と共に、“会社の仲間と冷たいビールを飲みに行きたいな…”，という思いがムクムクと膨れ上がる今日この頃です。

コロナ禍以前は株ユニオン・マエダでは社員の歓迎会やらと称して、皆でよく飲みに行っていました。その時間を失ってみると、その大切さを痛感するばかりです。



社内勉強会風景

当社は金属加工の工場ですので、仕事では業務以外の話をする機会がほとんどありません。感染対策のため昼食時も私語を控えるように、という状況下で、日々の些細な事や仕事の愚痴を面白おかしく話す機会が持てないものですから、社内の風通しも悪くなる一方、な気がしています(思い違いなら良いのですが…！)。

そこで当社は、5月から致知出版社の月刊誌『致知』をテキストに、会社内で人間学を学ぶ木鶏会(もっけいかい)なる勉強会を始めました。木鶏会とは、致知出版社が日本全国に広めている読書会で、導入している企業は全国1,200社に及ぶそうです。一人一冊『致知』を渡し、指定された記事を読んで感想文を書いて集まります。3~4名のグループに分かれて感想文を音読し、互いにコメントを伝え合う、という活動です。



月刊誌「致知」

一点、コメントを伝える際の約束事があります。「美点凝視(びてんぎょうし)」です。美点凝視とは批判や否定をせずに、どんな些細なことでも良いので、その人の良いところを見つけ出し褒めるということです。木鶏会の目的は、『美点凝視』の精神でお互いのお互いの素晴らしいところを見つけて認め合う。そしてお互いのお互いを尊重しつつ、共に人間的に成長すること」とありますが、この美点凝視がなかなか難しいのです。

皆さんは日頃仕事をしている同僚たちを褒めることはありますか？ 叱り飛ばすことはあっても、褒めるというのは意外とできないものです。

ある社員が会の最後の発表の際に「人から褒められることが日頃無いから嬉しかった。心がポッと温くなった」と言っていたのがとても印象的でした。

まだ始まったばかりの活動ですが、褒める効果を実感しています。

マスク無しの会食までは、もうしばらくかかりそうなので、その日を心待ちに、一緒に働く仲間の美点集めをして毎日過ごそうと思います。



マスク無しの風景が懐かしいです。

2021
JUN
49号

ひろば

三島市平成台2番地
三島沢地工業団地協同組合事務局発行

団地近くのパワースポット紹介

ちょっと出かけてみませんか？

瀧川神社(たきがわじんじゃ)

瀧川神社は沢地川と同じ大場川上流の、山田川沿いにある神社です。三島大社の管轄にあり、瀬織津姫神(せおりつひめ)をお祀りしています。2013年に祠が全焼したのち、地域住民や三嶋大社、伊勢神宮、日本建築専門学校の学生の協力で2015年7月に再建されました。

小さな神社ですが、滝が流れており、隠れたパワースポットとして信仰を集めています。5月頃は紫の藤が美しく、花見の人で境内は賑わいます。



箱根山の影響を受け湧水が滝となり流れ落ちる瀧川神社は「瀧川不動」とも云われ、水の信仰を集め修験者のあつまる禊道場でもありました。

滝の途中にはお不動さんが祀られており、背筋がピンと伸びる空気を感じます。



龍澤寺(りゅうたくじ)

以前も団地だよりで詳しく紹介したことがある龍澤寺(りゅうたくじ)は、日本臨済宗中興の祖といわれた江戸中期の禅僧、白隠禅師の開基。杉林に囲まれた静寂の地にあり、全国から多くの雲水が参集し、純粹たる禅修行の専門道場として有名です。

境内は広く、季節ごとの花々が咲く素晴らしいお庭があります。

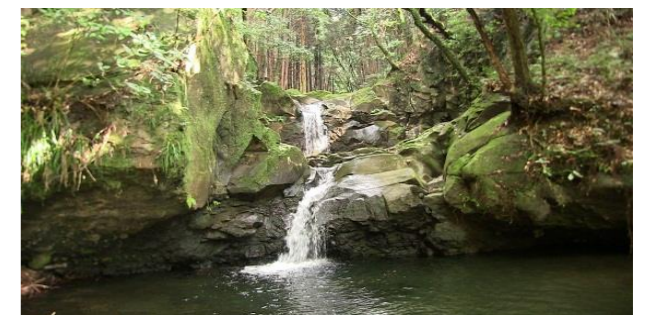


蜘蛛ヶ淵(くもがぶち)

こちらも団地だよりに登場したことがある、団地奥の道より入り沢地川上流にある落差5メートルほどの、小さな2段の滝です。

「昔、ここで釣りをしていたお坊さんの草履に、大きな蜘蛛が糸をかけ始めました。それをそばの木に掛けたところ、雷のような大きな音とともに木もろとも淵に引きずり込まれてしまいました。」という言い伝えがあります。

昭和の初め頃までは、淵の前の広場で雨乞いや相撲が行われていたと言われます。



◆ ひろば ◆ 俳句
粗野なれど車には生きまじ朴の花
若葉には若葉の主張柿若葉
辛業すピンタを呉れた教師かな
風神の気まぐれ吹いて花嵐
はかなさと華やかさのある花吹雪
なかしましん
(昭立電気工業株)
ひろばへの投稿ありがとうございます。
※俳句・その他 投稿をお待ちしています。

エコアクション21 活動結果

電気主任: 渡邊操

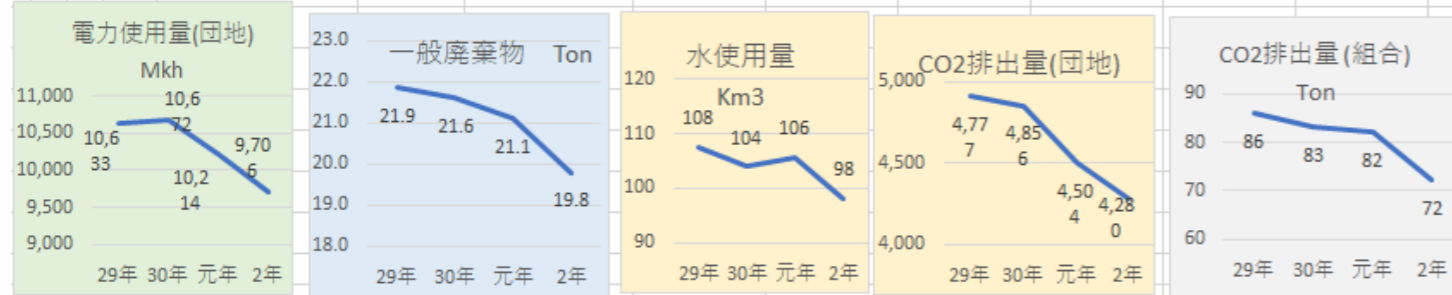
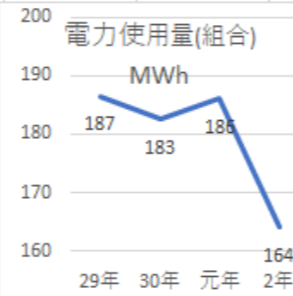
7. 環境経営目標・計画の結果の評価、次年度の計画



③ 運用期間(平成29年度から令和2年度)の環境経営目標実績

資源・廃棄物とも削減されている。

CO2-T/MKh 換算係数		0.462	0.455	0.441	0.441
項目	単位	29年	30年	元年	2年
電力使用量(団地)	MWh	10,633	10,672	10,214	9,706
電力使用量(組合)	MWh	187	183	186	164
二酸化炭素排出量(団地)	T-CO2	4,913	4,856	4,504	4,280
二酸化炭素排出量(組合)	T-CO2	86	83	82	72
一般廃棄物(団地)	トン	21.9	21.6	21.1	19.8
水使用量(団地)	Km ³	108	104	106	98



教育訓練の実施

日時	分野	タイトル / 実施機関	概要
2021.3.4	安全/電気	特別講習「低圧電気取扱」 三島沢地工業団地協同組合	労安法 1社 6名 講師 東京電気管理技術者協会(木村・金指) 東電PG

教育訓練の予定

日時	分野	タイトル / 実施機関	概要
2021.12	BCP	大規模地震後復電操作訓練 三島沢地工業団地協同組合	停電後 QB内低圧NFBの操作 東京電気管理技術者協会(木村・金指)
2022.03.	安全/電気	特別講習「低圧電気取扱」 三島沢地工業団地協同組合	労安法 講師 東京電気管理技術者協会(木村・金指) 東電PG

耐用年数の過ぎた電気機器の更新をお願いします。

ここ数年の定期点検において、使用しているいろいろな機器での故障・動作不良の発生が多くなっています。一般に、高圧電気機器の耐用年数は、20-25年といわれています。受電設備は高電圧/高エネルギーなので、一度事故・トラブルを発生させると、復旧させるのに時間がかかってしまいます。少しでも異常を見かけたら修理・更新をお願いいたします。



令和3年度第36回通常総会(書面)開催

事務局長: 川村輝男

今年の組合通常総会は昨年に引き続きコロナ感染拡大防止の観点から書面をもって開催、上程6議案は賛成多数により決議され、無事に終了いたしました。例年ですと総会および総会後の懇談会の席上で組合員間での情報交換等により仲間意識の高揚や親交がはかれるところ、今年も残念ながら実現しませんでした。

来年こそは、全組合員参加により開催できますように期待しています。参考までに本年度の委員会活動計画を掲載させていただきますので参考にいただければと思います。

令和3年度委員会活動計画

委員会	担当理事	活動計画等
総務委員会	関本理事	「令和3年度計画」 1. 団地だよりの定期発行 (3~4回)、2. 特別教育 3. 生産性向上支援訓練、4. 消防訓練 or 救命講習 5. 親睦ボーリング大会等、6. 定期健康診断 7. 消防設備点検 (上・下期) 8. 組合事務所外壁塗装 9. リーフレット改訂
環境整備委員会	亀谷理事	「令和3年度計画」 1. 環境保全協定の遵守、2. 緑化管理の推進(柳川井林業) 3. 団地内始業前一斉清掃 (第2月曜日) 4. 団地内一号線法面; 立木剪定(前回2017/02実施予定)
共同事業委員会	今瀬理事	「令和3年度計画」 1. 「電気設備」 1-1. 法定点検・保守管理「技術者協会他」 1-2. 高圧幹線ケーブル劣化診断 (4ヶ所) 1-3. 二次側高圧ケーブル更新の推進 (5先6ヶ所) 2. 「上・下水道設備」 2-1. 保守管理「(株)東洋検査センター他」 2-2. 上水給水設備保守契約締結 2-3. 上水流量計新設等

カメヤ食品(株)モンドセレクション2021年優秀品質金賞受賞!

世界に品質の高さが認められました!!



この度、カメヤ食品(株)【わさびふりかけ48g】、【わさび粗おろし50g】は、一流の品質機関モンドセレクションから 2021年優秀品質金賞 を受賞しました。



モンドセレクションとは

モンドセレクションは、消費者製品の品質評価に60年以上の経験があり、官能的及び科学的パラメーターに基づく製品の品質評価を専門とする一流の国際品質研究機関です。モンドセレクションの品質賞を受賞することは、最高の品質を継続的に追及することに尽力しているすべての生産者と企業の成果です。